



国指定史跡の上に建つ学校

# 令和5年度 伊仙町立面縄小学校 グランドデザイン



泉芳朗(奄美本土復帰運動の父)の母校

## 【本校の教育目標】

確かな学力を身に付け、心豊かで、心身ともに健康でたくましい面縄っ子を育成する。

【校訓】 正しく、明るく、強く

【本県の教育目標】  
あしたをひらく、心豊かで  
たくましい人づくり

【伊仙町の教育方針】  
伊仙町の教育的な伝統や風土を生  
かした全人教育・生涯学習の推進

## 【目指す子供像】

確かな学力を身に付ける子供	心豊かな子供	心身ともに健康でたくましい子供
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎的、基本的事項を確実に身に付ける。</li> <li>○ 夢や目標に向かって主体的に学習</li> <li>○ 自分の考えをしっかりともち、他者に適切に伝え合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 他者との望ましいかかわり（相手の立場を理解、仲良く協力）</li> <li>○ 礼儀正しく（元気なあいさつ、言葉遣いを適切）</li> <li>○ 本に親しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ねばり強く取り組み、最後までやり遂げる。</li> <li>○ 運動に親しみ、自分の体を鍛える。</li> <li>○ 規則正しい生活習慣を身に付け、健康で安全な生活</li> </ul>

## 【5つの重点プラン】

### 確かな学力育みプラン

- ① 学力向上アクションプランによる具体的な数値目標の設定と検証、改善
- ② 力を付ける授業、授業充実の5ポイントの徹底
- ③ 全校体制による個に応じた指導、繰り返し指導の積極的な実施
- ④ 学業指導の徹底
- ⑤ 総合的な学習の時間における地域人材や学習素材の活用
- ⑥ 情報教育の充実、電子黒板、タブレットの効果的活用、情報モラル指導
- ⑦ 外国語活動の充実、ALTや英語指導教員との連携を図った授業
- ⑧ 特別支援教育校内委員会の機能化、特別支援教育支援員の活用、適正な就学指導の推進、支援計画の引継ぎ
- ⑨ 教室内外の教育環境の整備
- ⑩ 家庭と連携した取組、家庭学習の習慣化（しおりの活用、「60・90」+20運動の推進）、面縄ぐんぐんデー（親子読書、アウトメディア）の充実、親子で採点
- ⑪ 漢字検定への積極的な取組

### 豊かな心育みプラン

- ① 道徳教育の充実、全校一斉道徳授業の実施
- ② 人権同和教育の充実、「いじめ問題を考える週間」（4月、9月、1月）、「人権週間」（12月）、人権擁護委員との連携
- ③ 生徒指導上の問題の未然防止・早期発見・早期解決、教育相談（11月に全児童）、「欠席0の日」の推進、「友達アンケート」の実施、生徒指導連絡会（職朝後、職員会議後）
- ④ 特別活動の充実、自主的な活動、成就感や達成感、有用感の味わえる活動の工夫、キャリアパスポートの活用
- ⑤ 読書活動の充実
- ⑥ 体験活動の充実、始業前のボランティア活動

元気いっぱい 花いっぱい  
太古の社で夢育む  
うんのうっ子

### 強いからだと健康育みプラン

- ① 教科体育における学習活動の充実、ねらいに即した運動の質と量
- ② 体力テスト結果に基づく指導法の工夫改善、「仲良し体育」での課題への取組、学習カード等の活用
- ③ う歯治療率の向上、養護教諭や外部講師による性教育・薬物乱用防止教室、学校保健委員会の充実
- ④ 生活習慣チェック表、「早い登校（7時50分）・歩いて登校」の推進
- ⑤ 栄養教諭による食に関する指導、弁当の日（お別れ遠足）、食物アレルギー対応
- ⑥ 避難訓練（地震・津波、火災）、交通安全教室、ハブ咬傷未然防止教室、不審者対応訓練、KYT、通学路安全点検、危険箇所マップ見直し、PTA交通安全指導、安全点検の実施と処置
- ⑦ 整った教室内外の環境づくり一人一鉢運動、朝のボランティア活動の実践

### 地域とともに歩む学校づくりプラン

- ① 島唄・島口・郷土芸能（ドンドン節、目手久八月踊り、ジョンマイカ踊り）、農業体験（1・2年：野菜作り、3年：馬鈴薯、5年：サトウキビ）
- ② 学校だより、学級通信等による積極的な情報発信
- ③ 学級PTAの内容充実と出席率の向上、「面縄ぐんぐんデー（親子読書、アウトメディア、親子で学習）」の充実
- ④ 第3日曜日の町内クリーン作戦への積極的な参加
- ⑤ 児童・保護者・地域アンケート・学校運営協議会による外部評価の実施、P-D-C-Aサイクルによる教育活動の改善
- ⑥ 東部地区保幼小中連携部会の充実、幼小・小小・小中の交流学習による小1プロブレムや中1ギャップの解消

### 教師の指導力向上プラン

- ① 働き改革を通じた「教育の質の維持・向上」
- ② 校内研修を核とした指導力向上の取組  
授業を通して実践的研究の推進、東部保・幼・小・中連携部会と連携した研究実践の推進
- ③ 一人一研究授業100%
- ④ 教育センター等の研修会への積極的な応募、外部講師の招聘
- ⑤ 教育実践記録への積極的な応募
- ⑥ 校務分掌の機能化（協力意識、協働意識）の推進
- ⑦ 服務規律の厳正確保（職員会議後の校長の話、夏季休業中の全体研修）

## 【3つの重点実践事項】

☆ 一事徹底 「いつでもどこでもだれにでも自らすんであいさつをしよう」  
・ あいさつの心得3ヶ条 ①自分から②止まって③笑顔で元気に



☆ 一校一改善「本に親しむ態度の育成」

・ 年間目標冊数 1・2年⇒100冊、3・4年⇒100冊、5・6年⇒100冊



☆ 一校一運動「stat 10」

・ 身体つくり運動を中心とした教科体育 ・・ 開始10分間自分の課題に取り組む ・・ 直線100m走路の活用